

大正十二年二月二十一日印刷  
大正十二年二月二十一日發行



頁八刊月紙本

本紙二ヶ年分前金五  
定價(二十五字詰)一行二十錢  
廣告料(十五字詰)一行二十錢  
場所選定二割増  
發行兼編輯兼印刷人 大庭進  
東京市外代々木富ヶ谷一四六  
東京市神田區西小川町二ノ六  
印刷所 大成社  
發行所 立教大學内武蔵野學會  
東京市外池袋、電話小、四〇九

社説

改造の時は来る

世界は彼の大戦と云ふ大なる犠牲を拂ひたれど、未だ求めつゝある光に到達する能はず。社会は行きつまれりと叫ばれ警鐘は此處に彼處に打ち鳴らされつゝ、あるも深き眠りより覺めやらず改造の聲が近來盛んに叫ばるゝは喜ぶべしと云へど、その改造てふことが事實として社会の上に又世界の上に現はるゝは何時の日ならんや。

或人は小兒は現在に生き、老人は過去に生き、青年は未來に生くといふて居る。故に未來に生くる苦者が過去に生きつゝある老人より見れば空想を講き夢に憧れて居ると評せらるゝも無理はない、然し歴史はいづれの時代に於てもすべてのことに對して中堅なりしはこの "ought to be" を叫んだ若人たりしなり。  
これを考ふれば、我々の紅の血は躍るを感じ肉又躍るを知る、然るに若者は何故に搖籃の眠より覺めざる。  
起て！ 共に進まん哉、  
汝の双手をもつて改造さるゝ時

は來たのだ。

校内圖書館の

利用

最近我校の圖書館は非常なる勢を以て其内容を充實しつゝある。本年に入てよりの新着圖書(全部英書)文けでも約一千冊程で此の外注文済未着の和書(主として商業經濟)英獨佛書が澤山ある。全部此等が到着した曉には不尠學生諸賢に満足を得ることと思ふ以上新着圖書の部門は商業、經濟、文學、歴史、地理、教育、心理學等で此中特に茲に紹介致したいのは Modern Business Course of the Alexander Hamilton Institute と稱するもので、同叢書は世界最良の商業學叢書の一であるとはガントレット教授の讚辭である。同叢書は全部で二十四巻で商學部諸賢の良參考書と信ずる。その内容簿記 通信 運輸 外國貿易 銀行論 保險 外國爲替 廣告法 取引所 セイルス、マンシツツ  
現在我圖書館で最も完備して居る部門は宗教は勿論英文學アメリカ

カ合衆國歴史心理學法律等で、就中キリスト教書類は全圖書の三分の一を占めて居る。  
然しながら之を利用する學生諸賢の僅かなるは誠に遺憾である。學科に多忙なるか或は語學の力の不足に基因するか兎に角圖書館に顔を出さるゝ方は定つた極少數の人々に限られて居る様である。勿論現在の圖書館は完成の第一歩にあつて不備なる點が多くあり充分學生諸賢を誘引する力に乏しき事は圖書館側としてもよく認め居る。けれ共問題は圖書館の整備の如何に在るのでなくして第一之を利用する人の熱心不熱心に在ると言ひたい。妙くも圖書館には如何なる圖書が有るか一通り眼を通して見る位の興味と努力は學生として何人も持つて居る可きものと考へる。

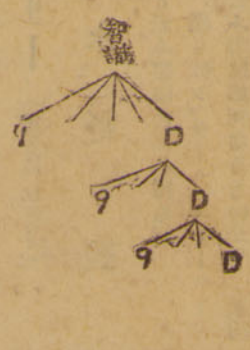
殊にキリスト教書類に就て此感を深くする。随分良書が有る様であるから斯道の學生諸賢が之を利用しないのは實に惜しい。「寶の山に入りながら」云々の句を思ひ出さざるを得ない。何故此等に對してもつと興味を持たないのかと常に不審に思つて居る。  
内村鑑三氏が札幌大學々生時代その圖書館の書籍を片端から全部

讀破したと云ふことを話にし聞かすのが若し事實とすれば今日氏が毎日曜日八九百名の聴衆を集め稍々ともすれば無味乾燥に陥り易き聖書の講義を何年となく引き續き説き來て少しも聴衆を飽かしめず限りなき希望と力と喜びと感謝を與へ適當なる手段を講ぜずんば聴衆の余りに多きに苦しめられつゝある事實は他に種々なる原因も有る可けれども確かに此の神の眞理に對する熱心なる憧憬より生ずる勉強慾に基くものと觀察する。他日世を導く可き惠まれたる地位に置かれたるものとしてはもつと眞剣に勉強するを必要とする。然らざれば反つて世に導かれんことを恐れる。

々が不尠迷惑を感じる。  
係員の許可を得て、アルコーヴ Above に入り自由に圖書を出入れしたる場合は必ず正確に元位置に置いていただき度い。数字の順がちがふ時は圖書見出し非常なる不便である。  
悪路に苦しむ昨今特に履物を清潔にして登館せられんことを望む。  
最後に參考迄に當圖書館で採用して居る圖書分類法に就き簡單に説明する。之を心得ておくことは圖書利用上大なる便利を感じることに信ずる。  
米國圖書館界にて有名な Melvil Dewey, M. A. L. L. D. の創建に係り十進法 Decimal System と稱せられ米國加奈太の大部分の圖書館に採用せられてある物である。  
此の法は凡ての知識を十類に分類し之に零から九迄の數字を充當し次の如くしたものである

其他の部の學生としても一般に今少し眞剣に勉強してもよいと思ふ。學校に運動をしに來たのか音楽を習ひに來たのか分らぬ様な人々を往々見受けるが學生としては矢張り勉學を第一に爲す可きではないかと考へる。一般に享樂氣分が濃厚で眞剣味が薄らいで來て居る様に觀る。其の報酬を受く可き期の有ることを覺悟しなければならぬ。  
圖書借用期限は本年より二週間となつた。期限到來次第正確に返却を望むとは貸出係の切なる注文である。期限中に續き出さる時は延期の手續を踐まれよばよい。各自の名譽と誇(此種の誇りは持て欲しいと思ふ)の爲めに是非實行していただきたい。然らずんば圖書が或人の所有になつて他の人

〇一般書類  
一 哲學 二 宗教  
三 社會學 四 言語學  
五 理學 六 有用技術  
七 美術 八 文學  
九 歷史  
右各類 Class は更に孰れも十に細別 Division され其各細別は更に復孰れも十に細別 Section される其關係は次の如し





此最後の細別 Section は小數點を附して必要次第又細別される。次に二三の例を擧げん。

- 200—宗教
- 220—聖書
- 222—舊約聖書中歴史書
- 11—一世紀國書中の創世紀
- 300—社會學
- 360—社會會
- 368—保險
- 0.03—生命保險
- 031—終身生命保險
- 800—文學
- 820—英國文學
- 821—英文詩
- 8—エントリア時代
- 81—アランマンナラニヤ

右の例示で大體此の式の概念を得られたことと思ふ。かく數字を以て次第に微細に進んで行くのが此法の特長で従つて架棚に就き或はカード—就き書籍を見出さんとすると此記號を目標にすればよい。そこで實際問題として自己の求むる書籍は何番に在るかを知らんとする時は先づその書籍の Heading を考へデューウェー氏十進分類法及相關索引に就き卷末の相關索引に依り見出すのである。此索引はアルファベット順に出來て居るから容易に見出し得る。例へば海上保險に關する書籍は何番にあるかを知らんとせば索引中 Marine Insurance の條を見れば 68.2 とある之が求むる番號で此番號を目標に

して架棚なりカード箱に就き見れば海上保險に關する一切の書籍が一處に纏めてある譯である。因に此の 68.2 は三百六十八點の二と讀まずに三六八點の二と讀む可きである。

此の法の缺點を擧げると分類の仕方が往々に人為的に奔つて自然的でないといふ點にあるけれども、づれの法としても皆便宜上分類したものである以上多少の缺點は免れぬであらう。第一限りなき智識を一定の制限内に分類配當するといふことが無理ではないかと思ふ分類に就て非難する御方は此點を忘れて居りはせぬかと思ふ。

先日東大の圖書館を見學した際その採用して居る分類法のすこぶ不完全なるに意外な感を抱いたがこはデューウェー氏が我國に知られぬ前から圖書館が有るので今更七十萬部以上の圖書を新たに分類し直すといふことは經費の上からも努力の上からも非常なものなので不本意乍ら現狀に甘んじて居るものと知つた。當圖書館でデューウェー式を採用して居る旨を告げたら羨しい様子であつた。

前述の分類法は書籍の部所を定めた迄でその部所中或る一部を他の一部若しくは數部から區別する爲めには更に他の分類法を併用するを要す。即ち謂はば男女迄の區別をした迄で更にその上誰某の區別を必要とする譯である。尤も男女共極めて少數なる場合は殆んどその必要を感じぬけれども多數になると是非ともその必要がある。是

に於て當圖書館に於ては是も米國第一流の圖書館學者たる故カッタ一氏 Charles A. Carter の著者記號表 Author's table を併用して居る。之は著者の名の號數を定めたものであつて、次の例の様なものである。

- Roberson, R 4
- Roberson, J. B65
- Roberson, G. B66
- 之をデューウェー氏の十進分類法に結合する 次の如くなる。
- 823.8 B62 (Black, w)
- 823.8 B73 (Borrow, G)
- 823.8 C5 (Chesteron, G. K.)

架棚並びにカード箱に並べてある順序も右の如く先づ分類の數字順次に著者記號のアルファベット順及び数字順になつて居る故に出入れした場合順序を亂すと其の次見出す時不必要な時間と努力とを要する譯である。

特別の問題に就き研究せらるゝ士にして當圖書館に參考書の有無を問合せらるゝ場合は喜んで出來得る限りの御便宜を計る可く又是非圖書館に備付くることを希望するゝ様な書籍御氣付の節は係迄に申出られ度く出來得る限り希望に副ふ積りである。

其の他圖書館につき何なりと希望するゝ點有らば腹藏なく申出られ度くかくして當圖書館をして學校中智識の源泉と爲すを得ば我等の幸福此の上なしである。

(立教圖書館演田)

シヨウト、ストーリー (Short Story)

永野 毅

「小説の専制」と誰やらが云つた様に此所貳百年余りは誠に小説の全盛で文藝作品の七八分は小説であつた、文藝的才能のある人達は盡く此方面に驥足を延ばす有様であつた、然し小説の式も飽かれ其題目たる戀も言ひ盡くされ述べ盡くされてしまつた、此後如何なる形式が來る可き文壇を支配するだらう、誠に興味ある問題であると共に困難なる問題である、小説が其全盛を誇る前に此事ある可きをマコーレーは、其ミルトン論に於て豫言したと言ふ事である、現在に於て小説の形式の飽かれて來たと云ふのはセンツペリー教授もダウデン博士も首肯してをるが將來の事に關し大膽に豫言はしないで只不可解といふて居る。

近代の生活の恐ろしき程に複雑多忙であると、雜誌類の出版多く且つ廣く讀まれるのとの爲にシヨウト、ストーリーの非常に多くなつたのは動かす可からざる事實である、一方小説が飽きられ加ふるに馬琴の八犬傳や、トルストイのアンナ、カレニナの如き長篇が到底今日の多忙なる生活に不適當なものも事實である、然し此だけで此シヨウト、ストーリーと云ふ文學的形式が果たして將來の文壇を支配す可きかと云ふ問題は定まらないが此形式が將來文壇を支配す可き可能性あるものゝ一つである

と云ふ事は言はれ得る。然らばシヨウト、ストーリーと云ふのは如何なるものか？ 米國の作家フラン、ポは「一、二時間で熟讀感賞出來得可き散文」であると云ふてをる、此短いと云ふ事は勿論其特性の一つであるが短い小説例へばデイケンスのクリスマス、ブツク等とは其趣を異にするものである。近代小説の特性は性格の描寫にあると云はれる、換言すれば吾々に其人物の性格を知り盡しさせるものであるが、シヨウト、ストーリーはある異つた状態、及ある異つた關係に於ける人物を知らせる物である、此世の中に生活する吾々は性格を知り盡くしてゐる知己も居れば又單にある事件ある狀況のみ接する人物もあるのである、前者は小説の領分である、即ち小説の取扱ふ所も人世の研究であるればストーリーの取扱ふ所も人性の研究である。

此所に英國のストーリーの作家フレデリック、ロツカー氏の作を例に取る、此人がある貴族の友人を訪問して華麗の絨毯の上にインキ壺を轉覆させたと云ふ極く些細なる事件の物語であるが其物語の方法其記者の感情を讀者につとめる様か如何にも賞讃に値ひする、彼は自分を案内した女中に關して述べてゐる「女中はいやにすまし

校內輿論

△舊臘 今村君の、早大井原君と共に出發の朝、早大の見送人五十名を數へしに拘らず本校のそれは僅かに十名に過ぎず。之れ學校當局の學生間の事件に對し餘りに無關心、無好意なる態度に依るは勿

論なれど一方學生各自の餘りに利己的に過ぎて、目前の打算的勘定にのみ優れるに依る、人心日々冷氷に傾く社會相の惡景響とは言へ學生たる者も少し熱あつて欲しいものである。

△近時學生にして聲樂家が大部分となつて來た、その歌ふ物は何か

と耳を待て、聞けば悉く俗惡なる聞くからに嫌氣を催す歌に限られて居る。實に聲樂藝術の墮落と言ふ可きだ。音楽や聲樂の吾人の日常生活に及ぼす影響甚大なるを思はば多少其の邊を熟慮しても損ではあるまい。

△「オイ君襟章なんか付けて何う

するんだ」。「いや一尺飾りにさ」。

此頃では襟章を付けない者が餘計の様だ。一態何方が規則なんだ、襟章なんか付けて見ても人格者に成れる譯でも無い、又付けぬからとて男振りが下る譯でもあるまい

イツン全部付けぬ事にしたら何ん

な物だらう。



年館に於て早高對本校の、  
バスケットボール試合あり。五  
六對一三のスコアにて、本校  
の大勝に期す。早高全く顔色無

日、フットボール部、スバツク  
マン氏のコーチを得て、猛練習  
を始む。  
五日(月) 午後拾時半より、二十

七日(水) 午後七時より神田青年  
會館にて遠征に來た朝鮮軍とバ  
スケットボール試合あり。四四  
對三七にて立教軍勝つ

催せる本校對上、D、S、バスケッ  
ト・ボール第二戦は四五—三  
五のスコアにて大勝す。

第三スポンヂボール一打  
因みに同會社番號は番町五〇  
〇一番なり  
又中野屋洋服店より本會宛に投書  
の寄附あり

こんでゐる年は三十位或は人に依  
り意氣だとか人目を引くとか云ふ  
かもしれないが自分は只丁寧とし  
か見ない、しかも冷淡で自分の如  
き眼中にない態度だ、即女中に對  
する訪問者の不安をば表してゐる  
尙進んで家の内の様子を極く荒く  
描寫してゐる、斯くて主人が留守  
で歸宅迄待つ間に詩でも書くとイ  
ンキ壺の上部を手で持ち上ると下  
がとれて落ち華麗の絨毯にインキ  
をこぼしてしまつた、「私の此時の  
感情は筆に盡くせない、私は其處  
にありたけのペルを押し散らかし  
尙書齋に迄入つて行つてペルを押  
した、女中は顯はれて來たが頗る  
物靜かな様子で一言も發せず困つ  
た様子もせず、氣の様な私の願ひ  
に一寸微笑を浮べて立去つた、間  
もなく、湯、石鹼、海綿とを携へて  
床に座つてインキを拭ひ初めた、  
(此時から女中に對する、記者の態  
度)が異つて來て其座り方が美しい  
といふ語を出してゐる)私はボン  
ヤリと椅子に坐つて、「どうか此女  
中が奇麗に拭ふてくれ、ばい、な  
ー、そうすれば禮に二十シルリン  
グ位やつてもいい、一ツペレーで  
は安い位だと思つて居た、これが  
誠に巧に物語られてゐる。自己の  
失策を救ふてくれる女中に對する  
俄の尊敬、多額の贈物をする衝動、  
此後が心理的記述に入る、拭い終  
つて立ち上つた女中の様子は此位  
の事は一ぱいの湯があれば出来る  
さ位の態度であつた、然し彼の感  
謝の念は去らず十五シルクングは  
やらうと思つてゐた、最後に彼は

歸る時女中に五シルリンをやつた  
と書いてある、  
此は誠に人世の小研究である、  
實際生活の感情の眞理は申分なく  
現はされてゐる、恐くは誰でも感  
謝の心に増減がある、初めは烈し  
く後には理性と吾儘で此を減する  
此は極く短い間の事をスケツチ  
したのであるが其材料及取扱ひさ  
へ誤らなければ長い間の事も差支  
へない、リップパン、ウインクルの  
如き一生涯の物語ではあるが此話  
の興味は其眠りの前後である、此  
間に少しの差し入れも許るさな  
斯くストーリーは小説より以上に  
増減は勿論不統一の事はあつては  
ならない、ポーはホーソンのツア  
イス、トールド、テールズを評する  
内に此様に述べてゐる、「巧みなる  
藝術家は唯だ一つの印象を深い注  
意を以て考へ其考を人に傳ふる一  
番都合のいい出來事を求める、先  
第一步に於て若し少しでも其印象  
に逆ふ様な語でもあれば失敗する  
斯る注意が、巧みさを以て同様  
の藝術を賞玩する人の心に満足の  
感と與ふる物語が書かれる、物語  
の概念は少しの緩みもなく表現さ  
れる、之は小説で到底及ばない所  
だ」  
故に人世の複雑な多方面の研究  
描寫及性格の徹底的描寫に興味を  
得んとすれば小説に於らなければ  
ならぬ、アンナ、カレナに於ける  
レヴィンの精神的物語にモラに於  
けるメレナの墮落の状態の如きは  
ストーリーの及ばざる所である、  
然し非常な深刻な印象を起さしめ

ある場合の描寫はシ、ウート、  
ストーリーでなければ出來ない事  
でモンパッサンのある短篇によつ  
て起さる、如き深刻な印象は如何  
なる小説に依つても不可能の事  
である。  
モンパッサンの短篇に此様な  
がある筋だけでは印象を得る事が  
困難であらうが兎に角く擧げて見  
る「佛國の町に痘瘡が流行して一  
人の小兒が其に感染した、其母親  
は美しい佛國の婦人中でも非常  
の美貌の持主で常に其を自負して  
ゐた、其所で、兒の痘瘡が若しや  
傳染しやばしないかと非常に恐れ  
た然し一方小兒に對する愛はど  
うしても看護を自らしなければ心  
ます此デイレンマの爲めに發狂  
するに至つたと云ふのである。  
然し勿論ストーリーは奇談と  
は異ふので奇談は其所に少しの感  
情的の細述がないので只興味を  
目的とするものであるがストーリー  
は、此感情的經驗をつとふるを  
目的とする。  
斯くその材料其方法に關し、小  
説とストーリーの間に明瞭なる區  
別を存するものであるが今日に於  
て其何れにも屬せざる作物が多い  
然し將來ストーリーの發達と共に  
兩者の間の區別は一層明瞭となる  
であらう。(つゞく)

近況を述べ  
A 兄！ 其後は御無沙汰致しま  
した。兎角返事は長足の君とやら、  
加ふるに生來の筆不精、遂に今日  
迄延引して了ひました。御希望に  
依り早速、入校當時の感想、並に  
校内最近の模様を、僕の知れる範  
圍で少しも飾らずに、實感を述べ  
て見たいと思ひます。  
僕が最初此學校に入つた時、様  
々な感じに打たれたと云ふ事は既  
に御話し致しましたが、實際印象  
深いものばかりでした。規則詰  
めでやられて來た、學時代から、自  
由な、眞に氣持の好い感じを受  
ける此立教大學の、雰圍氣の中に  
入つた時は、實際、一種の言ふ可  
からざる感じを、受けたのです。  
それから又、或る日の事、何氣な  
く、塔の上によつて、廣 展望臺  
に立つて、四方を眺めた時、思は  
ず感嘆の叫びを發せずには、居ら  
れませんでした。自然の雄大さに、  
打たれたのです。  
A 兄！ 自然の偉大さを私は此  
時程、強く頭に印象させられた時  
は、有りません。其の時は丁度、  
朝でしたから、尙一層、好く景色  
が見えたのです。武藏野の景色が  
一望の内に、入るのでした。眞白  
い富士山と、秩父の連山、箱根の  
山々が手に取る如く、山山の谷間  
迄もあらわに、見えます。胸かす  
に何時迄も見入つて居た私は、學  
校の鐘が鳴るのに驚いて下に降り  
ました。  
A 兄！ 武藏野の景色獨特のも

のとして、又夕景は實に何とも言  
はれません。私は度々、學校の都  
合で、夕方遅く成つて、歸る時、  
何時も、燃える様な、太陽が西山  
に沈まんとするのを、飽かずに眺  
めます。草より出で、又草に入  
る武藏野の風景、實に一幅の畫で  
有ります。  
A 兄！ 是から少しく、方面を  
換へて、校内の様子を述べませう。  
何はさて置いて、兄に是非共、お  
知らせしなければならぬ事は、  
昨日、本校講堂に於て、關東中等  
學校懸賞雄辯大會が、有りました。  
主催者は勿論、本校辯論部で、後  
援としては、萬朝報社と大日本雄  
辯社で、兩社の熱誠なる後援と、  
聴衆の猛烈なる應援とで以つて、  
いやが上にも、此會を盛大ならし  
めました。聴衆は終始、講堂を埋  
め盡して、辯士諸君も大いに、張  
合ひが有つたらうと思ひます。探  
點者は、本校辯論部長、雄辯會主  
幹、萬朝報記者等で、其の結果、  
日蓮宗中學が一等を取り、二等は  
豊山中學、三等は大成中學で、四  
五、六等は何れも甲乙無い程でし  
た。兄の中學の巨君は、堂々と、賞  
に入りました。會が終つたのが、  
夜の七時頃で、武藏野は全く、闇  
に包まれて、只寄宿舎の窓から、  
洩れる光りが冷く、大地を照らし  
て、居る許かりでした  
A 兄！ 次ぎに、少しく轉換し  
て、運動部の状態を、御知らせ致  
します。何と云つても、立教大學  
最大の誇りで有る、バスケットチ  
ームは、日に月に益々、隆盛に赴



く許かりです。去年の十二月の冬期休暇中を利用して、我がバスケットチームは、大連遠征に出掛け、連戦連勝、致る所で奮闘力戦、我バスケットチームの名聲は、全国津々浦々に迄、響き渡らんとして居ります。今年の夏頃に成りますと、東京のY.M.C.で選手をして居られるN君、Y君の両君が我バスケットチームに入部されて専心、努力なされる相ですから、そうなる立教チームは實に、天下無敵と云つても過言では有りません。昨日も他の専門學校の學生が立教を見物に來まして、我が體育館を見た折に、其の内部に有るバスケット場を見て、非常に感心して居りました。事實、本校位のバスケット場を持つ學校は他に求めても、得られません。アウトドアーの部も完全に、インドアーの其と比較して、勝るとも劣つては居りません。

野球部は、去年秋のリーグ戦に於て、二年振りで、法政を敗かしました。僕も其の時、應援に行つて居りましたが、戦は實に、悲壯なものでした。リーグ戦に入つて、早や數年の經驗を有し、曾ては、黄金時代を現出した法政大學野球部が、新進の立教チームに敗けられませうか。實に法政に取りては責任の有る場合に違ひ有りませんでした。法政の爲めに亂打されました。ダークホースの名有る彼の球は完全に打たれて了つたのです。戦の結果凱歌は二度共、立教に揚がりま

した。悄然と引揚げる法政のナイオンを見て、又一方、歡喜の餘り、茫然として、立つて居る立教のナイオンを見て、僕は實に感慨無量でした。法政が弱いのでは有りませんが、努力の結果が齎らした、立教の賜物です。私は夕暮の靄が法政のグラウンドを包み始めた時、物思ひに耽りながら、アカ〜と電氣の光る町の中で、電車の停留所に向つて急ぎました。

A兄！ 今年、早稲田、慶應、明治等とは、必ず良い勝負を見せるに違ひないと、斷言します。此處の野球選手は、何時か野球の雜誌上で賞めて有つた如く、温順しい人許りです。他の學校の如き、天狗は一人も居りません。春のリーグ戦迄は幾日も有りません。さぞかし選手諸兄の腕が唸つて居る事だらふと、思ひます。

庭球部、水泳部も今年の活躍が、待たれます。今年の大坂オリムピックには、本校水泳部から、天才的の、スウイマー、S君を送る事と信じます。彼は御承知の如く、今日本の記録ホルダーです。フットボール部は、今度始めて出來たのですが、成績は、非常に良く、中學時代、選手をして居た人達許りですから、今後の奮闘振りが、思はれます。只今は毎日猛練習を、アノ廣いグラウンドでやつて居ります。コーチヤは、本校教授で、スパツクマン、と云はれる非常に温和な英人です。

競技部、是は今年の秋の、インターカレッジエイト、には必ず斯界を驚かす事は言ふを待ちません。實際、凄いですから。柔道部、角力部も中々盛んで、有段者を網羅して居ります。道場も非常に完備して居ります。そして皆温和な氣持の好い人許りであり、他校に見る種な犬殺しの様な連中は居りません。

音楽部は定評の有るもので、今更私が喋々する迄もなく、時折、神田青年會館などで、大演奏會を催して、大成功を収めて、居ります。此の他、ビンボン部、マンドリン部、ボクシング部、辯論部其の他、未だ色々有りますが、餘り長くなりましたから何れ、好機を見て、御知らせ致します。

### 哈府の夜

江淵ひとし

八月と言ふのにハルビンの町へ着いた頃はもう陽の色が秋らしくなつて、街路樹の梢は散りかけてゐた。

凹凸の有るベープメントの上を自分の乗つてゐる馬車が、冷たく澄んだ朝の街へ巷へ、快い蹄の音をひびかせて行く。

大分日も昇つてゐるのに人通りは、本當に少い。未だ露の干ない街路樹の下にベンチにルバーシユカを着た若いロシア人が煙草をのんでゐた。

町の外れへ來るに従つて、靜かそんな、大きな灰色の家が増えてくる。廣い草深い、廢園とでも言ひたい感じのする庭が、その灰色

の家の後か前にはきつと有る。その庭の木影か、さも無ければベランダに椅子を持出して新聞を見てゐる、寢巻姿の人々を見受ける。此の町の人は朝起きるのが遅いらしい。

日が高くなつてから、町の裏通りとも言ふところを歩いて見た。帽子をかぶらないで、而も洗足で遊んでゐる子供の群を、よく日だまりで見つける。この小さい人達の黒い眸と面に暗い憂鬱の影がひそんでゐると見えたのはあながち自分の思ひなしから計りでは無いだらう。彼等の父も母も、悲しい亡命の客が多いのだもの。

公園に行つて氣の付くことは、その花園の美しさでも無ければ路に塵の落ちて居ないことでも無い其處に短かい秋の陽を受けて、終日ベンチに腰を掛けてゐる人の多いことです。それ等の人々が皆、御互に話をするでもなく花を見るでもなく、只ほんやりと俯いてゐるのです。この人達の群に、若い金髪の乙女もゐます。洗足で、よごれた着物を着て、それで平氣です。

此處は何と言つても夜の町です。夕方になると賑かな街は淋しくなる。レストラントと藥店の外は皆六時ころから戸を閉めてしまふから。暗いひつそりした、人道を四人宛々連立つて、クラブへ、テア

ールへと思ひ思ひの遊び場所へ行く。涼しいと云ふより寒いと感じる程なので、婦人などは外套を

着て歩いてゐる。或晚自分も此人達の後をついて、クラブへ行つて見た。そこには、あらゆる階級の人が遊びに來る。廣い芝生の上でオーケストラを聞く人、バルコニで酒を飲む人、滑らかなホールでダンスをする人、玉を撞く人、それは様々である。此處でも自分を面白く思はせたのは、此の立派なクラブの中で、數百人の男女の群が熱心に賭博をしてゐることである。こんな時でないかと減多に出來ないと思つたので實は自分もやつて見た。

至極簡単な方法なので誰でも出来る。そして儲ける野心さへ無ければ、大して損はしなくてすむ。四人づつテーブルに向つた何十組と云ふ群が、それは真剣になつて、やつてゐる。而しそうした場面に漂ひ勝た、堅意地な氣分は少しも無、落付いた寛いだ靜かな氣分が漲つてゐる。

ゲームが高調に達した時でも、又新たなゲームをする爲に金を拂ふ時でも、實際、物音一つ立てずにするあの大きなロシア人の態度は本當に、ゆかしい。

そうして、夜が深くなる程、ゲームは白熱して來る、歸る人は二、三回或ひは四、五回で歸つて行く。残りの人達は、顔の筋肉一つ動かさずにゲームの度を重ねて行く。

若い女もゐれば白い長ひげを生した老人も雜つてゐる。ゲームを続け度いのだが金が無くなつて、空つほのポケットへ手を入れたまゝ、ほんやり見て居る

## 豫科 募 集

### 商學部

商學科  
經濟學科

百二十名

入學試験期日及科目  
四月十一日  
漢文(解釋) 數學(平面幾何)

### 文學部

英文學科  
哲學科  
宗教學科  
史學科

三十名

四月十二日  
國文(解釋) 英語(解釋・作文)  
願書受付四月五日迄

學則及受験心得入用の向は大專事務所に問ひ合す可し、(但し郵税二錢封入の事)

大正十二年二月  
東京市外池袋

## 立教大學



のもある、夫を加勢してゐる妻もゐる。

折々はオーゲストラの音が窓から流れ込んで来る、夜が更けて行く。煙草の烟りで濁つた室へ新たな仲間が外套の襟を立て、入つて来る。又ゲームが始まる。

そうして夜が白々と明ける頃まで續くのです。そうして此の人達が歸つて行くのは、朝ざりが街の四つ辻から消えてゆく頃、陽が道傍のベンチを暖めた頃。

美しいロシア娘が澤山ゐる酒場の夜も、いいでせう。でも此の賭博場の気分は全く別です。

社會問題としての

民衆娛樂

民衆娛樂と云ふことが近來叫ばれるに至つたがそれを一の社會問題として考察して見よう。

平俗な意味で民衆娛樂といへば歌舞、音曲、活動寫眞、寄席及演藝場に於ける演劇等である。而してこの寄席及演藝場を中心を有せるものは封建時代より幾度か幾人かのものに傳授され今日に至つたもので近時其の精神は拒み難き時代の要求によりて新らしきものでなければならぬに至つた。

この見地からすると近頃最も多く民衆の趣好と合致して居る活動寫眞の映畫と歌劇は新らしい時代の民衆娛樂と呼ぶことが出来る。此等の新らしき民衆娛樂に對し假りに「淺草娛樂」と名づけて、

終日ベンチに物思ふあの沈鬱な顔の人達が夜はこうしてウオッカと賭博とをどり娘を相手に、朝を忘れてゐる人と同じ人だとは、一寸、日本人には解り難いことである。

あの町も、今は、雪で埋められてゐるでせう、そうして灰色の重苦しい雪空が毎日毎日、賭博場と酒場の町の上を覆ふてゐることでせう。

一 一九二二、二、九  
江洲衛君は昨年の夏期休暇を利用して滿鐵沿線を旅行されました記者は同君に特に御願ひしてこの旅行記を掲載する次第です。

尙考察を進めて行くが、この淺草娛樂は帝劇や新富、明治、本郷座が代表すべきブルジョア娛樂に比して且卑俗であることは將來はいざ知らず現在に於ては否定し得ぬ事實である。然し淺草娛樂には帝劇等に於て、見ることが出来ない「生命の動き」がある。勿論演技者の技藝そのものは可なり拙劣であり又洗練を缺いて居る。例へば金龍館の小使くさい女優さん達がやるものとはるばる帝劇へ来て上場する寶塚の歌劇とは比較は出来ないが、觀覽者の側から見れば淺草娛樂には舞臺上の拙さ不器用さを押しつけて演技そのもの、核心に入る眞面目と眞剣味がある。即ち

ブルジョア娛樂の觀覽者が單なる遊戯として又時間潰しとして見るに反し淺草娛樂の觀 者は自己の生命の一部としてこれを見、自分の生活の反映として之に同感してゐる。

帝劇等に於る演劇が、ブルジョアと花柳界との遊び場として時間潰しの場所として其の生 を失ひかけて来たに反し、淺草に於ける民衆娛樂は民衆の覺醒と娛樂に對しての要求とが相待て漸次向上し新しき時代に目醒めて来た有爲の演劇家達はあの淺草に於ける觀客と數多の同感者を見出すに至つた

現在淺草に於ける觀客は帝劇の觀客に比して如何に眞剣であり又知識的なるか……だ。

此處に於て眞に娛樂を以て生命の一部とするものは民衆であると云ふも差支あるまい。

故に民衆娛樂問題は民衆の生命としての問題であると云ふことが出来るやう。民衆と娛樂は分つべからざる相互關係をなすつゝある。従つてこれは一つ社會問題として慎重に考慮すべき問題である。自分分は資本主義的な現在の經營者の手を離れ民衆そのもの、欲求と合致すべき組織設備をしてもらいたと思ふ。

社會政策を云ふる士よ、食糧問題や住宅問題も必要なるは勿論なれど健全にして新らしき娛樂機關を缺く民衆のために理想に近い、施設をして下さる様に願ふ。(川口生)

關東中等學校懸賞雄辯大會の盛況

第三回關東中等學校聯合懸賞雄辯大會は春の様に暖い二月三日午後一時より本校に於て開催、青春に滿ちた若人等の雄々しき叫びは武蔵野の野を揺がさんばかりであつた、聽衆又非常に多く廊下の方まで溢れ出て居つた、山と積れた賞品も本日の雄辯大會を祝福するかの様に見受けられた。

本校今泉君の簡單なる開會の辭終つて此に第三回中等學校懸賞雄辯大會の幕は切つて落された。慶應普通部上野君以下各校選手廿九名交互登壇、熱鐵の雄辯をふるひ最後に萬朝報記者長谷川光太郎氏の講演本莊季彦氏の講評等あつた後別項記載の如く賞品授與され、こゝに目出度く且つ盛會裡に第三回關東中等學校雄辯懸賞大會は終つた

授與式後一同レゾに入りますぐ茶話會を開催、午後九時近く和氣暖々裡に散會した。

- 一等賞 榮えある人々
- 二等賞 日蓮宗中學 柿沼 三次君
- 三等賞 豊山中學 濱野 參道君
- 四等賞 大成中學 宮城 泰三君
- 五等賞 日本大學中學 武田 三郎君
- 六等賞 豊島師範 鈴木 豊咲君
- 青山學院 酒井 宗雄君

籠球部の活躍

目下野球、庭球、陸上競技の戶外運動は霜どけに崇られて暫時冬眠の状態にあるも獨りバスのみ雄々しい武者振りをしてゐる。去る一月二十六、二十七日青年會館で舉行されたバスケ大會には、先ず二十六日に「オスカール」、巨人軍の二チームを一蹴して二勝した。翌二十七日、二勝者戦に入つて外人チーム「L.D.S」と對戦した、最善を盡して戦つた甲斐なく前日の奮闘の疲労と、體力の相異とのため「L.D.S」をして徒に名を成さしめた。敗れたけれども最後まで力戦した。此の戦に於て山内、野村(腫)、佐々木の諸選手は奮闘は實に目覚ましかつた。三等決勝戦にては決河の勢を以て強襲して来た早高チームを二十六點對二十二點を以て辛くも敗つて此の大會に於ける三等となつた。次で二月二日再び早高軍と雌雄を決すべく戦つたが、破竹の勢を以て充分立教チームの實力と眞價を發揮して堂々五十六點對十三點で粉砕した。折

- 七等賞 京北中學 坂本 武敏君
- 八等賞 逗子開成中學 二邊 耀智君
- 九等賞 専修商業 豊田規矩平君
- 十等賞 立教中學 篠原銀一郎君 (一記者)



しも偶々朝鮮バドミントンチームたる「朝鮮Y.M.C.A.」の東征を邀へて二月七日より同じく青年會館にて、東都諸チームと交戦する事となつた。我々チームは去る七日強敵朝鮮軍と會戦した。山内、横山、松崎、野村(薩)、佐々木のベストメムバを陣頭に立て、大童の奮戦をした。五選手死力を盡して戦ひ前半戦にて、二十三點對二十三點の同點、後半戦にて大接戦の後四十四點對三十七點のスコアを以て此の大敵を破つた。實にエキサイトした試合であつた。聞くところによれば来る十七日には、好敵手たる「L.P.S.」と試合をすることに確定されたそうだ。此の一戦こそ雪辱戦なれば選手の意氣はすでに敵を呑むの有様である。猶、二月二十、二十五日には極東大會豫選を兼ねて全日本バドミントン大會に出場するべく目下猛練習を重ねてゐる。此の光輝ある我々チームをして勝たしめよ。諸君の熱烈なる應援によりて。

### 蹴球部の勃興

冬季運動競技として蹴球が盛んになつて來た。我々にもア式蹴球の勃興となり、膚を徹する様な秩父風を物ともせず冬枯れのグラウンドに十數名の部員は熱心練習中である。やがて我々ア式蹴球が新界に發展する時も來やう。部員の猛練習と不屈の努力を祈る。

### 校内日誌

二月の部  
二日(金) 午後二時より、神田青年會館に於て、早高對本校のバスケケットボール試合あり。五六對一三のスコアにて、本校の大勝に期す。早高全く顔色無

### 會社員から見た學校

M. K. 生

近來諸學校に商科經濟科が非常に多くなつて來たが、これは戰時中の經濟界の影響なる事は勿論である。然るに戰亂終結と共に一昨年度から不景氣襲來にて、諸學校の商科經濟科の卒業生が賣口が非常に悪くなつて來た。従つて今後の入學生には余程の學校選擇をしないと卒業の晩量り知られぬ憂目を見る事になるだらう。

經濟科では京都帝大の經濟科と慶應の經濟科は昔から東西の二大經濟學府と稱せられて従つて其卒業生も随分歡迎されてゐます。

商科の方面では近年建設されて來た時代の淺い教が非常な勢で發展してゐるのを見ますこれは此の學校の方針が成る可く學生を少數にして理想的に教授をする爲學生がオトナシクテ語學が達者の爲と思ふ。現在在學中の商科學生全部にて四百名を上らないとの事である。

臺灣銀行、朝鮮銀行、三井物産會社等の大會社に大歡迎を受けつゝあるのも以上の様な點から出たものらしい此の學校の特徴は語學である、以上の様な次第で此の學校のこの不景氣にも就職難と云ふ事がない。

此に早稻田、明治、中央等の商科があるがこれ等は在來通りでさして近年に到つて特別に變つたと云ふ事もない近年著しく就職に困難

してゐるらしい。其他各種學校に商科はあるが、何れも卒業生の就職口に極度に頭を痛めてゐるらしい。

文明の程度が高くなればなる程何事も分業的になり従つて特種の技能を持つた、人が必要となつて來るから今後入學する學生諸君は特に數學とか語學とか何か特徴のある、校へ入學すべきである。

▲この文は一つ橋卒業生で三井物産在勤中の人が特に寄稿されたものである。

### 卓球部漫語

與 太 郎

去年の暮、僕は部報を書くことを易々と受負ひ乍ら、理由は兎に角としてその責任を果さなかつたがピンボン部記事は立派に出てゐたので安心した。だが僕自身の氣持ちはそれ丈では濟まされなかつた。唯徒らに漫然と、紅茶でも一杯召しあがれと出掛けやう。

先づ幹事の河村コンちゃんを御紹介します。マンドリン俱樂部と云へば學校では特色のある氣持の好い團體と云ふ事は皆さん先刻御存じの筈ですがピンボンのコンちゃんはそのマンドリンクラブでの御大株で親より三度の飯より彼女より、とそこまでは保證出來かねるが藝術家だから命の次にはマンドリンだらうと拜察する、こんな事だつたら知れわたつたことだが

お得意の相対性原理講話としては恐らく天下の絶品でその博學その眞實性又ビスマチユアの自然にして

滑稽なる卓球部の珍寶とするに足る大兄以て如何に感ずるや、御人氣、おにんきの大橋さんは未だ豫一の前途の長い選手だが實力に於ては一流であるシヨウトの人の掌を返すが如くにして打返す球の鋭利さ敏捷さ、おにんきを叫び下ら、絶好のゲームをする愉快な人だ。

### 漏るゝ砂

か づ

我が心水にも似たり破れし胸

くむすべもなき悲しあきらめ

つゝましく吾を見送り物言はぬ

君がひとみを悲しとは見し

ひとひとり心なごまんめぐますや

君ひとくさの慰めの文

大風をまともに渡りしばらくの

いこひを得たる小鳥は鳴かず

せめて我れ悲しき時は空になる

ほがらの聲を持たまほしきよ

故もなふ吾には、えむ君をこそ

美はしと見しかるた取る間に

豫科には多士濟々で大關の政しやんはやつてゐる。持ちの好い程のびのびとした球の使ひ方をする練習の熱心と努力は君をして急速の上達を遂げしめた、日々の練習試合に於て殆んど敵なきの有様であるが實力もそれに相當する、巧さに於て天才的だ、近頃一時當らなかつたが又回復した、立教の花

形勝つて甲の緒を締め、大成せられよ。今度部員の成績表をつくつてゐるが只今の處第一の成績は本堂の前波のしよ、ちやんである、君は庭球選手である關係から卓部の對抗試合に出場されなくなつてゐるが實に残念な事だ、球を充分手許に引附けておいて、打込みはコントロールが好い、彼は球があざやかに敵のコーナを衝くのだ、正直で人の好いしよ、ちやんは練習の順番をすつぽかされてもニコニコしてゐる、庭球選手として同じ事情の許にある高田の通ちやんとよく似てゐる、両君とも硬球の重鎮である幸ひにその方に充分の御發展を祈る。

四號教室にて、ギョウウツク博士の「日米兩國の友誼」に付いて講演あり。聴衆堂に満ちて甚だ盛會。  
七日(水) 午後七時より神田青年會館にて遠征に來た朝鮮軍とバスケケットボール試合あり。四四對三七にて立教軍勝つ。

本會宛寄贈品  
薪職、市外高田町雜司ヶ谷千番の爲め左の寄贈品あり。  
少年野球用「タンク」印  
第三スポンズボール一打  
因みに同會社電話番號は番町五〇  
又中野屋洋服店より本會宛に投書  
宛の寄贈品あり。

本一にはカッチングの元祖格の多田さんがゐる通稱のゐるさんは此頃ロイド眼鏡をかけてゐる早大の飯山さん(ピンボンの名手)をつくりの時がある、君のカットは實に有効で他校との試合には大低優退できる、みのあるさんのカッチングは他の追を許さぬ位に凄いものである、其他の運動は野球庭球カルタ總てうまいものだ。此點では相棒の豊島しけちやんと同じだしけちやんは入校當時は有名な美少年だつたがもう働き盛りでどうしてどうして特にカルタは黒人の域に達してゐる、庭球ではみのあるさんと組んでゐる、學校の方の成績もすつと好いのはうれいことだ、よく遊びよく勉強するといふのが卓球部員の特長だなんて、耳の痛い連中はまさか来ないで。



名を敬へしに拘らず本校のそれは僅かに十名に過ぎず。之れ學校當局の學生間の事件に對し餘りに無關心、無好意なる態度に依るは勿

へ學生たる者はも少し熱あつて欲しいものである。△近時學生にして聲樂家が大部分多くなつて來た、その歌ふ物は何か

△「オイ君襟章なんか付けて何う

襟章なんか付けて見ても人格から成れる譯でも無い、又付けぬからとて男振りが下る譯でもあるまいイツソ全部付けぬ事にしたら何ん

北海の産、谷地さんことやつちやんは名物男だ、政ちやんやまーちやんがよく其ワカンエ言葉に惱まされてゐるが近頃はめつきり巧くなつた。蝦夷といつてもやつちやんは色の白い優男だ、選手として一番若いだらう此頃余り練習してないやうだが勉強中だらう、秋本さんも近頃は余りみえないやうだが大將だけにびよつくりきては鋭い練習をやつてくれる。本二には音楽家が多いが君もそうである、君はちつとも戯談なんか云はない眞面目な人だ、皆秋本さんとさんづきの敬稱をする程だ、豫二の吉田操ちやんに大松さん、操ちやんは人並すぐれて丈が高いが大松さんは残念乍らそんなに高い方ではないのに二人はいつも連れだつてゐるから目につきやすい「オイ吉田、ナンダ大松」とお互ひに仲の好いに比例して口は悪い、吉田君はいつの間にか知らぬうちに上手になつてしまつた、大松さんは極く順潮に一步一步巧くなつて今は油が乗り切つてゐる、穴の少い上に右左とも打てるやうになつてきた、春のシーズンには大いに働くに違ひない、操ちやんは神戸だし大松さんは横濱だ両方とも開港場だ、仲の好いのも何かの因縁だらうがでけエーのちいせエのはどう云ふわけですか、玉の巧いと云つても玉突の方が小林の又さんは元老だ、本二の幹事を除いては通ちやんと共に古い丈作戦がうまく落付いてゐる、やはり本一だけに野球カルタも巧い、

おとなしいので別に珍らしい事もやらさないのですつば抜こくともない、是で現選手は全部終つた新進には有望な連中が澤山ゐるがそれは他日に譲らせて貰ふ、現在ピンポン部の中心は以上の様な連中が毎日愉快に練習やつてゐる。雨が降つても風が吹いても朝でも晩でも、子供でも老人でも女でもピンポンならやれる、室内遊戯としても理想的なものだ、勿論學校のはその遊戯程度のものぢやないが、將來ビジネスマンとして暇の少い生活をやらねばならない人が多立教の諸君に僕は總ての點から自信をもつておやり遊ばせてな優しい言葉でお奨めする。

選手月旦評(野球部)

商學部豫科一年 荒井和夫君 昨秋の我校野球部の活躍は目覚ましくも雄々しかつた。リーグ戦に加盟して以來日尙淺きに拘はらず日頃不調の練習の賜物は遂に法政大學に三戦二勝の好成绩を以て撃破し新進チームの面目躍如として球界に輝いた。實に不撓の猛練習を積みたる選手の努力であつた。荒井君は昨春早稻田中學より我校に入學するや直に野球部の人となつた。君は早中時代すでに京濱野球大會に出場してその技の凡ならざるを示してゐた。昨夏我校野球部が鮮満の野に遠征した時は外野手として活躍し、秋シーズンには川島君の後を襲ひて左翼を承り打撃順は一番を打ち攻守共に鮮やかな武者振りをした。流石に彼荒井

校内輿論

大學で毎日使用してゐる電話は只のしかなかないしかも電話室はいつ行つても多忙を極めてゐるあの複雑な電話器なる故初使用の學生や來客は恥をかき體裁悪さに電話室にこつそりまごころしてゐるそして次々と使用者は追しかけてその小使部屋はまるで待合室の様だ。へたすると三十分位待たされるこの文明の世には不調和だ恐らく大學の名稱ある學校に本大學の様な所はないだらう最速善後策を講じてもらいたい正門の近所に自動電話の一つ位はほしい學校當局の活動を望む。

希望と主張

立教の圖書館は洋書の多い事は、日本有數との定評だが和書の少ない事と云つたら又日本有數だらう願はくば大いに新しい和書も増加してもらいたいものだ。校庭の芝生の周圍に鐵條網を張つてあるが、も少し人の迷惑にならない様なものにかへてもらいたい。斯くも立派な校舎及校庭を有する最高學府たる本大學にして池袋驛より本校への道路の餘りに狭小なるを惜しむ當局にして内務省へ交渉し其の邊の改革斷行の意志ありやなしや。食堂の隣の部屋が空いてゐる様だが、寄宿學生の爲晝夜端書、切手、煙草、其他種々のものを賣る様にしてもらいたい。

本大學の擴張

多年本校の擴張、内容充實及び校舎増築の件に留意しつゝありし當局は近々大英斷を以て右の三件を斷行する由、尙其の筋より確固する所に依れば右の擴張法としては本大學を文學部、經濟學部の二部に分ち後者を經濟學科、商學科、社會學科の三科に分つとの事なれば結局二學科の増設である。内容充實法としては、フイッシャー教授及び目下歐米に留學中の數名の教授、來校講演の由、校舎増築に付きては第一校舎に兩ウィングスを増築し教室及び生徒大控所等を造り、又寄宿舎一棟を増築する由。

新潟縣人會

昨年末發會式を舉げし同會は會員相互の親睦、後輩の誘導等に大いに力を致すべく、去る一月十六日には新年宴會を開き、尙近くは同縣下中等學校への我が立大の紹介ならびにスキー部設立の意氣込の由。

お断り

紙面都合上止むを得ず來月にまわした原稿もありませんが何卒悪しからず願ひます 編輯部

御存じてせうか?

禿床獨特のハイカラな立教の學生さんにふさはしいあの若紳士的な刈り方を 岡野理髮店 トキヤ通

ご餅し 松村 豊師横丁角

大好評 文化辨當 紐育ベーカーリー 池袋豊島師範北側



Delightful to wear !

Takashimaya, & Co.

本店 京橋區木挽町二ノ一三番地 電話京・1181番  
支店 芝區三田四國町慶大下 電話高・2967番

如何？

スプリングコート

の御用意は

御一報次第新柄のサンプル  
の案の上御伺ひ致します

久保田 牛込新小川町  
三丁目十九番地

□若紳士の學風を誇る

立 教 學 園 と

□若紳士の仕立を誇る

西 山 洋 服 店 と は

共に池袋文化の魁です

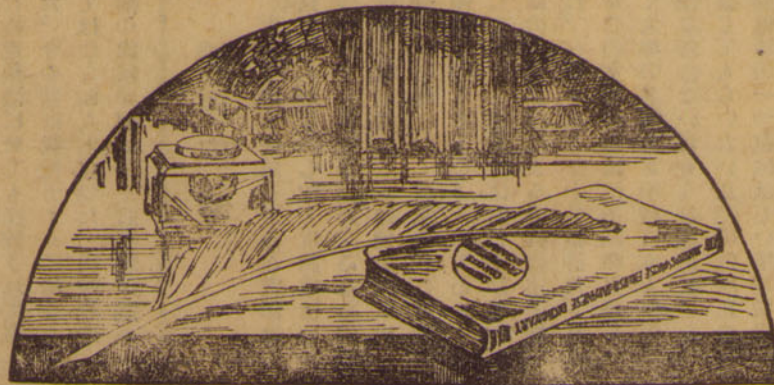
トキワ通 西山洋服店

一 際 目 立 っ た

米 國 シ カ ゴ

ス ト ン 式 洋 服

ス ト ン 商 會 東京牛込區鶴巻町電停前  
電話番 町・1980



東 京 三 丸 内  
振 替 京 三 一 五 五 番

三 省 堂

謹告 今般弊社業務擴張の爲め本社を麹町區大手町電停前  
退角に移し従来の營業所は全部小賣部に充て申候

弊社の露に袖珍英和辭典を刊行してより茲に三十有餘年、其間  
數種の袖珍辭典續出せしも其の内容體裁依然として舊套を脱す  
ることなきは英學界の常に遺憾とする所なりき  
時代は最早現在の英和辭典に満足するを得ず更に優良完備せ  
る辭書の出現を望むや切なり而して近來發音學の研究頗る喧し  
くフエネチックサインの理想的効果漸く識者の間に認められ文部  
當局亦之が推奨に急にして我が袖珍コンサイス英和辭典は  
實に此の要求に應じて生れたる賜なり  
本書は英學界の習宿神田男爵其の内容を研鑽し發音學の泰斗  
金澤教授其の漢音にフエネチックサインを適用し苦心編纂の結  
果茲に大成せるものにして實に兩先生精力の結晶と稱すべく體  
裁の優美と内容の完備とは兩々相俟つて現下我邦袖珍英和辭典  
中の白眉たる事を極言して憚らず乞ふ各書店に就き現品を一覽  
し以て其の眞價を認められむ事を!!!

總羊半製 正 價 金 二 圓 送料書留十一錢  
三方同色 横二寸五分縦五寸

春が來ました  
小鳥の聲に親しむ  
シーズンとなりました  
可憐、美しい  
其の聲をきながら  
勉強すると云ふ事は  
何んといふ  
詩的な生活でせう

牧田鳥獸商

池袋トキワ通り

……音樂は心の糧……

樂 器  
樂 譜 の 御 用 は

伊藤商店

池袋豊島師範前

L.L.D 男爵 神田乃武先生  
學習院教授 金澤 久先生 共編 【最新刊】

袖 珍 コ ン サ イ ス 英 和 辭 典

音樂教授 顧問 本居長世氏  
舞踏科の新しい試として一週  
(日、水、曜)二回ボールドダンスの集  
りが御座います  
注 委い事は規則書さします

自由音樂院  
池袋一一六六  
紐育バルカリー臨